

藤岡 岡元気人のコーナーが
好きです。7月1日号
で紹介されたゴルフの吉沢く
んに感動しました。文武両道

朝のあいさつは心地よいも
のです。これらもあいさつを
通して小・中学生と地域の人
とのつながりを深めていけた
らいいですね。

このほか11通のお便りをい
ただきありがとうございます
。文章は紙面の都合上要約
させていたことがありま
すのでご了承ください。

今 年長女が小学校に入学
しました。通学路の旗
振り立った時、小学生だけ
ではなく、たくさんの中学生
が元気に自分から「おはよう
ございます」とあいさつして
くれました。おかげで気持ち
の良い朝をスタートすること
ができました。改めてあいさ
つの大切さを教えていただい
た出来事でした。(30代・女
性)

寄せられた声

まちな声 (耳のアイコン)

みなさんからの
声を紹介します。
※プレゼント当選結果
とは関係ありません

このほか11通のお便りをい
ただきありがとうございます
。文章は紙面の都合上要約
させていたことがありま
すのでご了承ください。

詐欺の手法は巧妙で多様化
しています。広報ふじおか15
日号「教えて消費生活」のコ
ーナーでも詐欺の手法などを紹
介しています。ぜひご確認を
お願いします。

詐欺の手法は巧妙で多様化
しています。広報ふじおか15
日号「教えて消費生活」のコ
ーナーでも詐欺の手法などを紹
介しています。ぜひご確認を
お願いします。

還 付金詐欺の電話があり
ました。市役所職員を
かたる若い男性の声。怪しい
と思いつつも話を聞いてしま
いました。「携帯電話持って
いますか」と聞かれ、「ない
です」と答えたら、電話を切
られ、我に返った次第。電話
が鳴ると身構えてしまうこの
頃です。皆様ご注意ください。(60
代・女性)

広報ふじおかではこれから
も市内で頑張っている人を紹
介していきます。引き続きご
愛読をお願いします。

で精進したいとのこと。頼も
しいです。応援しています。
これからも頑張ってくださいね。(70
代・女性)



↑ 待望のオープンを迎え、駐車場もフル稼働の道の駅のと千里浜。藤岡市も特産ジュースをPR。

**藤岡市の特産ジュースも販売
道の駅のと千里浜、大にぎわい**

7月7日にグランドオープンした道の駅のと千里浜。9日までのオープニング特別期間には、多くの出店に加え、記念ステージイベントが行われ、オープンに花を添えました。

施設内では、農薬や肥料を使わない自然栽培の品々、のとしし(特産品のイノシシ肉)を買い求める人が後を絶たず、レストランには長蛇の列が。屋外では、足湯や砂像体験を楽しむ人たちの姿も。この3日間で、道の駅のと千里浜を訪れた人は延べ1万9,800人に上りました。藤岡市からも市職員と道の駅ららん藤岡のスタッフが駆け付け、物販ブースでトマトやりんごなどの100%特産ジュースなどを販売し、誘客を後押ししていただきました。

プレゼント

皆さんの声を募集します。本紙への感想、身の回りであった出来事や日常生活で感じたことなどをお寄せください。「まちな声」で紹介します。
※個別の回答はしません



好きな商品 500円分
焼きもち・まんじゅう・よもぎまんじゅうなどを取り揃えています。

応募・問い合わせ ハガキかメールに住所、氏名、性別、年齢、電話番号、まちな声を明記して〒375-8601(住所不要)市役所秘書課広報広聴係「まちな声」応募係・hisyo@city.fujioka.gunma.jpへ

おかげさまで1周年。市内のお客様には商品1つから配送料無料にてご自宅までお届けしております。季節商品など詳しくはお問い合わせくださいませ。

たからや

藤岡市藤岡662-2 ☎09143
営業時間/午前10時~午後5時
定休日/なし

プレゼントの提供者を募集しています。
秘書課広報広聴係☎02208までご連絡ください。

お便りをくれた人の中からたからやより好きな商品500円分を10人にプレゼント。応募締切は8月18日(金)当日消印有効です。
※当選者の発表は10日前後で、引換券の発送をもってかえさせていただきます

おなびり文化財

7月1日号「Culture」藤岡の文化を探る」のなかで山・城跡の位置関係に誤りがありましたのでおわびして訂正します。(正)

お問い合わせ ☎0235997

文化財保護課

東御荷鉾山 西御荷鉾山 鼠喰城跡 オドケ山 赤久縄山 七村城跡 駒留城跡

ふじおか Culture
~藤岡の文化を探る~ No.17
問い合わせ 文化財保護課 ☎0235997

江戸時代から昭和初期にかけて、俳諧を詠う催しが盛んに開かれました。これを句会といい、句会で詠われた句は、藤岡市、旧鬼石町、甘楽町、秩父市などの神社に句額(俳諧を記した額)として、数多く奉納されました。

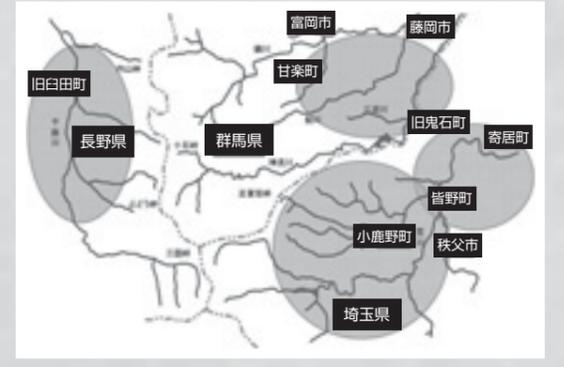
この句額の分布範囲から俳諧という趣味で結ばれたネットワークの存在をとらえることができます。このネットワークはプロの俳諧人である宗匠と呼ばれる人々が各地方を旅する中で形成されていきました。つまり俳諧ネットワークは、都市と地方の文化を結ぶものとして作られたのです。

趣味のネットワークが作られた理由の一つに、養蚕がありました。句額を奉納した集落は養蚕の盛んな地域として、他の集落や都市と経済的なつながりを持ち、結果的に文化活

句額と養蚕

~俳諧ネットワークがつくる社会~

動のつながりを育てていたのです。中山間地域では集落と集落の間は閉ざされていたのではなく、むしろ経済的にも、そして文化的にも緩やかなつながりを持つ、豊かなくらしが存在していたのです。



↑ 句額が奉納された神社が集中する範囲を示したもの